

一九七七年十二月三日第三種郵便物認可  
二〇一八年十二月五日発行(毎月十八回一、二、三、五、六、七の日発行)  
SSKP通巻第七〇四二回

# SSKP Aikoh No.67

福祉社会への道を照らす 愛の灯台  
～一隅を照らす実践、地域への貢献～

## ランとも 9/6RUN伴 2018 in 佐倉



### つないだタスキは 地域共生の力に

### CONTENTS

## 特集 『ともいき』

- 共生型サービス/オレンジカフェ ..... 2P
- 輝け!自分 color / 夢への軌跡 ..... 3P
- 特集『共に支える 共に生きる』 ..... 4~5P
- こくご・さんすう・りか・ふくし/ともイキGO! ..... 6P
- 愛の灯台基金だより ..... 7P
- 日誌抄録・感謝のコーナー ..... 8P

QRコードから  
愛光ホームページを  
ご覧いただけます。  
〈スマートフォン対応〉



最新情報を随時配信中!

## 高齢者ケアセンターはちす苑で 「共生型サービス」を

はじめ  
ました

### 共生型サービスとは

2018年4月に共生型サービスが創設されました。これにより介護保険事業所や障害福祉事業所が共生型サービスの指定を受ければ、同じ事業所で高齢者と障害児者が一緒にサービスを受けることができるようになりました。対象サービスは下記になります。

共生型サービス対象事業

《介護保険》	《障害福祉サービス》
ホームヘルプ等	⇔ 居宅介護等
デイサービス等	⇔ 生活介護等
ショートステイ	⇔ 短期入所

障害者の方が、はちす苑のデイサービスやショートステイを利用できます。



### 千葉県初の共生型サービスです。

この制度は、これまでの「縦割り」の福祉制度を見直し「包括的」に対応する支援体制へ転換するものです。一方で福祉人材不足により限られた人材を効率よく活用し、地域の実情やニーズに応じたサービスを提供しようというものです。高齢者ケアセンターはちす苑では、千葉県でいち早く認可を取り、共生型サービスに取り組んでいます。ご利用の対象の方は、相談に応じますので、お問い合わせください。



ようこそ!

## オレンジカフェへ

オレンジリング  
～地域をつなげる輪～



**オ**レンジカフェは、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の方やご家族、地域の方、認知症サポーターや専門職などが集まり、情報交換する場です。気軽に高齢者についての心配事を相談し、専門家のアドバイスを受けられます。

月に実施している催しでは、ボランティアさんによる楽器演奏やゲーム、最後は皆で歌いながら体操を楽しんでいます。また、介護者教室を行っている月もありますので、詳しくは下記にお問い合わせください。

場所；高齢者ケアセンター はちす苑  
 住所；佐倉市太田1145-1  
 問い合わせ；043-483-4165  
 日時；毎月第4日曜日 13：30～15：30  
 費用；200円

### なぜオレンジなの？

オレンジは明るさや楽しさ、温かさを感じさせる色で「手助けします」という意味を持つといわれています。また、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者である「認知症サポーター」の証であるオレンジリング（ブレスレット）の色であることから、「オレンジカフェ」といいます。

## 輝け！ 自分 color!! ～文化芸術活動促進法～



**愛**光のこれまでの芸術活動としては、後援会愛の灯台基金主催の『あいとひかりのコンサート』や「ギャラリーあいこう」として法人本部の玄関ホールや南部保健福祉センターを利用しての地域の方が制作した芸術作品を展示し鑑賞する機会を多く作ってきました。今後も文化芸術活動の推進をしていきたいと思っています。

**本**年、新しく「障害者による文化芸術活動の促進に関する法律」が公布・施行されました。

この法律は、誰もが平等に文化芸術を楽しみ、鑑賞することができるよう幅広く推進することや文化芸術活動を通して交流を図り、住みやすい地域づくりを行うこととされています。

そこで、今号では愛光での文化芸術活動を紹介したいと思います。

**毎**年、佐倉市・佐倉市社会福祉協議会主催で開催される『ふれあいギャラリー・佐倉市立美術館』には、愛光の障害者施設のクリエイティブワークの利用者さんも参加しています。大きな美術館に飾られることを楽しみにしている方もたくさんいます！



## 夢への軌跡

～愛光バレーボール部の挑戦～

**広**報誌で以前にも活動を紹介しました、愛光バレーボール部が創立以来目標としていた夢が一つ実現しました！

千葉県知的障害者福祉協会主催の施設交流バレーボール大会に出場し、日々の練習の成果を発揮し、ついに悲願の**県大会(11/7)出場**を果たし、健闘しました！



### キャプテン 森 貴裕さん

ずっと目標にしていた県大会出場を今大会で達成できたことはうれしく思っています。県大会では、1回戦敗退と残念な結果に終わってしまいましたが、来年は県大会1勝をめざして頑張りたいです。



### エースアタッカー 宮崎 大樹さん

愛光バレー部は、施設の垣根を越えて職員が交流できるのが魅力だと思います。県大会出場は良い経験になりました。今後も来年に向けて、練習を頑張りたいと思います。

### メンバー 高橋 舞さん

郡大会を勝ち抜き、初の県大会に出場することが出来ました！他施設との交流もあり、良い経験になりました。これからも頑張ります！！



### AIKOH ともいきプロジェクト

日本の人口は2010年をピークに減少に転じています。若年人口が少なくなり高齢者の介護を担う人材が不足し、公的サービスだけでは支えきれなくなると言われています。国もこのような状況を打開しようと「地域共生社会」の実現に取り組んでいます。

愛光が考える地域共生社会は、「支える側・支えられる側」という関係性ではなく、誰もが「共に支え合い、共に生きる」地域社会。それを実現するための様々な仕掛けが「Aikoh ともいきプロジェクト」なのです。

# 共に支える 共に生きる

## 愛光 —AIKOH ともいきプロジェクト—

### ともいき(地域共生)とは

ともいき(共生)という言葉は約100年前に唱えられた仏教用語で、「すべての存在は単独で成り立つのではなく、関わり合いによって成り立つ」という考えが由来となっています。命、社会的な事象、あるいは建造物まで、すべてが相互におりなしあいながら存在している、という考え方です。

愛光では、この考え方をもとに地域共生社会の実現に向けて取り組んでいます。合言葉はもちろん、「ともいき」です。

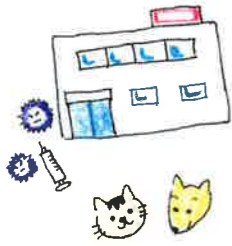
### 福祉なんでも相談センター「ともいき」

(南部地域包括支援センター・佐倉市障害者生活支援センターアシスト)

障害者から高齢者までどんなことでも相談にのります。また福祉サービスのコーディネートを行います

地域の課題を皆さんと一緒に解決したいと思います。

相談員等



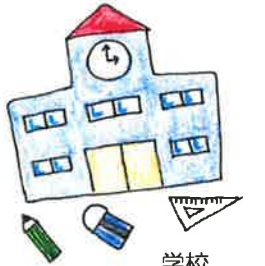
保健所



南部児童センター



南部地域福祉センター



学校



社会福祉協議会

### 地域食堂「ともいき」

おいしい食事とおしゃべりをして、楽しいひとときが過ごせます。



子どもから大人、高齢者まで皆で集える地域交流の場です。



地域にお住まいの方々

### ボランティアセンター「ともいき」

地域の皆さんの心(こころ)をお貸し下さい。



市役所

## 愛光は、「ともに生きる」社会を目指します

### サロン・de「ともいき」

通所型サービス(総合事業)



いつまでも元気で自分らしく暮らしたい

健康や介護の知識を学んだり、体操したり、高齢化の心配事など相談できます。

### 訪問型サービスA「ともいき」

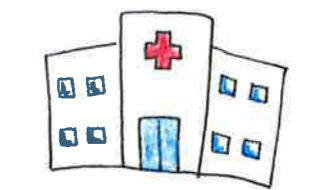
訪問型サービス(総合事業)



掃除や洗濯、調理などの日常生活援助サービスを行います。

#### プロジェクト対象事業

- ◆福祉なんでも相談センター「ともいき」  
(南部地域包括支援センター・佐倉市障害者生活支援センターアシスト)
- ◆地域食堂「ともいき」
- ◆Salon・de「ともいき」:通所型サービス事業(総合事業)
- ◆ボランティアセンター「ともいき」
- ◆訪問型サービスA「ともいき」(総合事業)



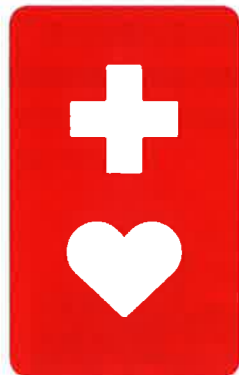
病院



## 知っていますか？福祉に関するシンボルマーク

～ふくしの時間です～

街で見かける福祉に関わるシンボルマークをあなたは知っていますか？このコーナーでは、そんなシンボルマークを紹介します。



### ～ ヘルプカード ～

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としている方が周囲の人に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。

右側にあるヘルプカードは、千葉県が独自に導入しており、市販のカードケースなどに入れて使用することをすすめています。

あなたの支援が必要です。

## ヘルプカード

千葉県

## 60 ともにイキイキ歩んでいこう！～山王郵便局編～

地域の中で「共に支える、共に生きる」活動を行っている企業や団体を紹介するコーナーです。今回は、山王郵便局取材しました。山王郵便局の村田局長は、山王地区の現状と地域に向けた取組みを熱く語ってくれました。



地域でお役に立つことを常に意識しています。例えば、高齢者への配慮は当たり前と考えています。私たち局員は、認知症サポーターの研修を受け、見守りや、オレオレ詐欺の被害に合わないよう、普段からお声をかけさせてもらっています。

独居の高齢者の方のSOSにも対応させていただいたこともあります。



今後郵便局として、地域との連携は必須と考えています。郵便局の機能として、本来の使い方(郵便の取扱いや郵貯など)だけに固執せず、地域の伝言版としての機能や、地域包括支援センターとの連携や、地域の社会福祉協議会や自治体との連携もできればと思います。まずは小さなことからご相談下さい！



以前から丁寧な対応で評判の山王郵便局さんです。これまでも地域との関係では農家の方が朝収穫した野菜の代理販売を行っています。また局内の掲示板では、さまざまな情報を掲載していますが、今後この掲示板に地域の方の持ち込みポスターやチラシなども掲示できるそうです。今回の取材で、地域密着の重要性を知ることができました。これからも地域におけるさまざまな活動を行っている団体、企業さんなどを紹介していこうと思います！

# 愛光後援会 愛の灯台基金だより

作:めいわ利用者

## 2017年度 愛光後援会 愛の灯台基金 決算書

① 収支計算書 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)				② 貸借対照表 (2018年6月30日 現在)			
(単位:円)				(単位:円)			
科目	予算額	決算額	付記	科目	当年度末	前年度末	増減
会費収入	1,000,000	813,030	132名	現金	0	0	0
行事収入	2,702,500	2,704,561		小口現金	22,289	0	22,289
愛光秋まつり	2,500	2,560		普通預金(三菱銀行)	1,573,928	2,595,964	▲1,022,036
コンサート2018	2,700,000	2,702,001		普通預金(ゆうちょ銀行)	4,000,210	2,537,973	1,462,237
寄附金収入	0	13,000		定期預金(ゆうちょ銀行)	4,000,000	4,000,000	0
雑収入	500	22	普通預金利息	負債合計	8,000	11,000	▲3,000
収入合計(1)	3,703,000	3,530,613		普通預金(三菱銀行)	9,708,927	9,122,937	585,990
事業費	3,465,000	2,791,462		積立金	120,000	0	120,000
事業運営費	230,000	232,319		資産合計	9,716,927	9,133,937	582,990
愛の灯台花壇		169,525					
入会御礼品		62,794					
行事運営費	3,040,000	2,187,346					
愛光秋まつり		5,955					
ハリアア-上陸会		9,854					
ギャラ-あいこう		21,369					
コンサート2018		2,140,468					
ほっとタイム		9,700	児童健全育成活動(影絵)				
助成金	195,000	371,797					
地域各種行事		85,000					
さくら山王祭り		10,000					
おXワークフェスタ		10,000					
担振福まつり		10,000					
橋本町祭り		5,000					
担振ガーデニング		50,000	児童健全育成活動(サッカー大会)				
千葉県女子美術学校同窓会 総務会		15,000	120周年記念発行物広告費				
愛光秋まつり		30,000	ボランティア表彰(6名)				
Aikohキラム		55,685	協会相談センター主催 講師料				
九州北部豪雨災害義援金		25,112					
法人新年会		10,000					
ボランティア夜談		151,000					
事務費	150,000	153,161					
事務用品費	50,000	16,415					
通信費	30,000	14,803					
会議費	50,000	78,963					
支払手数料	20,000	42,980					
予備費	50,000						
支出合計(2)	3,665,000	2,944,623					
当期収支差額(3)=(1)-(2)		38,000					
前年度繰越金(4)		9,122,937					
次年度繰越金(3)+(4)		9,160,937					



愛光本館エントランスホール & 南部保健福祉センター  
愛光関係者および地域の方々に展示スペースを提供しています。趣味や特技などで絵画、写真、陶芸など芸術活動を行っている地域のみなさまの作品展示の場として、無料でご利用いただいております。展示希望の方は事務局まで、お気軽にお問い合わせください。



## 継続・新規 会員募集中

2018. 7. 1 ~ 2019. 6. 30

### バリアフリー映画上映 「あん」

2018. 12. 15 (土)  
視覚障害者総合支援センターちば 5階  
(四街道駅北口徒歩5分)

桂文雀 独演会

4. 27(土) PM  
南部地域福祉センター A棟  
乞うご期待!!

お問い合わせ先：  
愛の灯台基金事務局 河田・藤谷 〒285-0807 千葉県佐倉市山王 2-37-9  
電話:043-484-6398 F A X:043-484-6396 e-mail: toudai@rc-aikoh.or.jp

## 福祉の名語録

### 『我が事、丸ごと』

テレビのCMとちがって、お役所の「官製キャッチコピー」にはどうしても“上から目線”を感じてしまいます。ましてや政府が力を入れるほど、何か魂胆があるのでは?とつい警戒してしまいます。少しそういう偏見を脇に置けば、この官製コピーにも「なるほど」と思わせるところがあります。「我が事」の反対は「他人事(ひとごと)」、そして「丸ごと」の逆は「それぞれバラバラ」いくつかの不安や困難に直面している人に対して、それぞれの専門機関や窓口が対応して、なかなか解決に向かわない…そんな声が社会のあちこちから聞かれます。

また、子どものSOSが近隣に届いているのに命が救えなかった、近所の誰も気づかないうちに一人住まいの高齢者が亡くなっていた…そんな不幸なニュースが報じられていました。

マザー・テレサも生前、「今日の最大の不幸は、みなが無関心でいること」だと語っていました。「地域共生社会」をかみくだいて言うと、身近にある不幸を「明日は我が身」あるいは「おたがいさま」の精神で助けあうこと、困った時の相談窓口やサービス提供を関係者の連携で効率よく的確に必要な人に届くこと—それが『我が事・丸ごと』の意義です。

(法澤 奉典・のりざわ ともり)

### 感謝のコーナー (2018.6 ~ 2018.10)

法人ならびに各施設に対して、ご芳志をいただいた皆様です。厚く御礼申し上げます。勝手ながら敬称を省略させていただきます。(順不同)

- 【個人】小嶋千晶、宮嶋としえ、吉成庸子、加瀬威、田野保、酒井綱一郎、峰村愛子、宮野義光、岡田正平、金澤利一
- 【団体】株式会社 東基、総合保険サービス、てらだ歯科、株式会社 優ケア、千葉出張理容、千葉県視覚障害者福祉協会、佐倉山王自治会、根郷地区社会福祉協議会、愛光家族協議会、かぶらぎボランティア、松籟会

### 日誌抄録

(2018.6 ~ 2018.10)

(本)法人本部 (後)愛光後援会「愛の灯台基金」(ル)ルミエール (め)めいわ (リ)リホープ  
(は)はちす苑 (根)根郷通所センター (よ)よもぎの園 (か)ワークショップかぶらぎ (ジ)ジョーの家  
(ア)生活支援センターアシスト (包)南部地域包括支援センター (児)児童センター・学童保育  
(地)南部地域福祉センター

**6月**

- 1日 平成31年度採用試験①
- 9日 理事会
- 21日 根郷中福祉学習(点字教室)
- 21日 法人研修:権利擁護・虐待防止研修(本)
- 24日 評議員会
- 27日 法人研修:感染症対策訓練研修(は)

**9月**

- 8日 RUN伴2018千葉in佐倉(ルめりかよ包)
- 11日 法人研修リスクマネジャー養成講座
- 21日 ボランティア交流~感謝のつどい~
- 27日 法人研修:交通安全セミナー
- 29日 理事会

**7月**

- 19日 平成31年度採用試験②
- 26日 メンティー交流会
- 31日 法人研修:ハラスメント研修

**10月**

- 5~7日 ラファエルの家来日
- 6日 愛光秋まつり
- 9日 法人研修リスクマネジャー養成講座
- 26日 法人研修介護マイスター研修

**8月**

- 23日 メンター情報交換会
- 29日 平成31年度採用試験③



#### <編集後記>

中央省庁の障害者雇用の水増し問題が話題になりました。いろいろな人がいて、共に支え合って暮らす、それが地域共生社会だと思いますが・・・因みに愛光の障害者雇用率は、2018年6月末現在で2.59%です。(民間の法定雇用率は2.2%です)(林)

#### 【編集委員】

林拓也(総務部) / 角田絵友(ルミエール) / 斎藤美佳(めいわ) / 佐藤友里恵(リホープ)  
竹崎美紗(はちす苑) / 川上昇平(南部包括) / 椎名豊(ワークショップかぶらぎ)  
イラスト:平野美幸(根郷学童)

2018年(平成30年)12月17日発行

社会福祉法人 愛光  
発行人 法澤 奉典  
編集人 広報委員会  
〒285-0807千葉県佐倉市山王 2-37-9  
TEL.043-484-6391  
FAX.043-484-6396  
E-MAIL mail@rc-aikoh.or.jp  
U R L http://www.rc-aikoh.or.jp  
印刷:ワークショップかぶらぎ